

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年2月12日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 和習会	特別養護老人ホーム 習志野台みゆき苑	老人介護福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	コールマットN・ハイパー標準セット	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成30年12月28日	1台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 歩行が不安定な利用者の、ベッドから立ち上がる位置に常時設置している。 特に夜間帯などの職員の見守りが不十分な時間帯において、重要な役割を果たしている。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 入所者の行動がいち早くわかる為、職員による適切な介護サービスが提供できるようになった。また、夜勤など職員が少数の時間帯による見守りの負担軽減となり、介護時間の短縮にもつながった。結果、介護職従事者の満足度も得られている。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 不都合な点はなし。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年2月6日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 三愛	特別養護老人ホーム市川三愛	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社テクノスジャパン コールマット・コードレス HC-R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月22日	2台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  ベッドサイドや居室入口に設置し、入居者の日中や夜間の行動を把握することで、転倒等の事故の防止や他の入居者居室の侵入を未然に防ぐことができる。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  入居者の行動を即時に知ることができ、転倒事故や徘徊を原因とした他入居者とのトラブルを未然に防ぐことができました。職員が少ない夜間時間帯では、頻繁な巡回の必要がなくなり、職員の心理的な負担が軽減できるとともに、該当入居者も良眠される機会が増えました。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。  床に置いてあるマットセンサーが気になってよけて歩く入居者もいる。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年3月11日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 茶ノ台くらぶ	地域密着型特別養護老人ホーム 茶ノ台くらぶ	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社 テクニス ジャパン ユールマツコードレス HC-R MS1200 RF	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 / 月 31日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 テスコーレを押えずに立ち上がり移動し、空いている出入口外へ2行で移動し、徘徊のご利用者様を遠ざけ使用しています。 A棟 / 日中 1~2回 夜間 1~2回		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 利用者の動きに応じて検知テスコーレが鳴るので、安易に交差するのを防止し、徘徊を減らすことなどが、徘徊による行方不明や重大な事故が防止できたと評価されています。テスコーレ運動時の手持ちのPHSで感知でき、介護職員のスリープや対応と精神的不安の軽減に役立っています。またコードレスタイプなので、言葉不足をカバーして取り回す不安もなく安心して使用できています。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 導入の問題は無いので、今のところ不都合な点は無いです。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年3月18日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 林声会	特別養護老人ホームゆかり岬	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	ベッドコール コードレス (形式: BC-RN)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月30日	1台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  転倒転落リスクのある入居者様に対して、ベッド上に設置し、入居者様の日中及び夜間の行動を逐次把握しています。行動の予測につながる事で、重大な事故を防止しています。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  ナースコール連動で介護職員のスピーディーな対応と不安解消になっている。 またコードレスタイプのため入居者様がつまずくこともなく安心して利用している。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。  不都合を感じる点はない。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年2月20日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 天光会	恵光園	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	コールマットコードレス/HC-R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月16日	1台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度）】</b> 入居者のうち、ベッドからの転落・ずり落ちおよび転倒のリスクの高い方を対象として見守りケアに使用している。 24時間継続して設定することにより確実に無駄のない見守りができ、その記録により利用者の行動の分析ができる。 アラームの通知タイミングを動き出しにして転倒を防ぐことができる		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> 手薄な体制となる夜勤帯（入居者20名に対し夜勤者1名・宿直者1名）での見守りの強化・効率化に繋がっている。 入居間もない利用者の生活リズムがつかめない場合でも転倒する前に駆け付ける事が可能になり、介護者の負担が軽減される。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> アラームはナースコールにより通知されるため、本人の意思による呼び出しか、センサーマットからのコールの区別がつかない。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年 4月 8日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人聖心会	特別養護老人ホーム明尽苑	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社テクノスジャパン BC-RN	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 3月3日	1台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  寝起きの動きの速い転倒リスクの高い利用者に使用している。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  すぐに反応があるので転倒予防に役立っている。見守りの頻度が減らせるので介護時間の短縮効果がある。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。  体重の軽い利用者に反応しないことがあるので体格によって感応度を変更できるような改善をが望まれる。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年 3月 25日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人豊立会	特別養護老人ホーム 玲光苑習志野ローズ館 (従来型)	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社テクノスジャパン コールマット・コードレス (HC-R)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月17日	1台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ・転倒リスクのある入居者を選定して臥床時にセンサーマットを設置作動させ夜間の立ち上がり転倒等を未然に予防できるようにした。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ・センサーマットを導入したことにより、ベッドサイドの転倒転落が軽減し、コードレスタイプの為、コードに入居者や介護職員がつかずくこともなくなり、安全で安心した利用につながった。 ・また、ナースコール連動で手持ちの PHS に直接受信できるため介護職員の迅速な対応と精神的な不安の解消につながった。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> 電源の ON/OFF が手動であるため臥床時にセットするのを忘れていたりすることがあり、導入直後は不慣れな職員がいたりしてセンサーOFF のままの状態により事故が起きてしまったケースが見受けられた。現在は、ON/OFF の動作確認の徹底を周知させ上記の事故は激減している。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年 3月20日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人煌徳会	特別養護老人ホーム いなげ一倫荘	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	コールマット・コードレス HC-R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 1月31日	1	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  動きのある利用者に対して使用し、日中及び夜間において利用者がベットを離れる際にナースコールと連動して検知している。毎日使用しており、使用者及び状態によって頻度は変わるが、概ね日に2～3回以上検知し、事故防止につなげている。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  端座位や離床など利用者の状況に応じて検知し、ナースコールと連動することで、効果的かつ効率的な見守りに繋がっている。それにより転倒や転落等の重大な事故を未然に抑止することができているとともに、介護職員の精神的負担の軽減につながっている。またコードレスタイプのため、足をひっかける事故の不安も解消できている。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。  特になし。		



(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年 3月20日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人焯徳会	特別養護老人ホーム 新千葉一倫荘	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	コールマット・コードレス HC-R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 1月31日	1	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  動きのある利用者に対して使用し、日中及び夜間において利用者がベットを離れる際にナースコールと連動して検知している。毎日使用しており、使用者及び状態によって頻度は変わるが、概ね日に2～3回以上検知し、事故防止につなげている。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  端座位や離床など利用者の状況に応じて検知し、ナースコールと連動することで、効果的かつ効率的な見守りに繋がっている。それにより転倒や転落等の重大な事故を未然に抑止することができているとともに、介護職員の精神的負担の軽減につながっている。またコードレスタイプのため、足をひっかける事故の不安も解消できている。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。  特になし。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年 3月20日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人焔徳会	特別養護老人ホーム一倫荘	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	コールマット・コードレス HC-R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 1月31日	1	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  動きのある利用者に対して使用し、日中及び夜間において利用者がベットを離れる際にナースコールと連動して検知している。毎日使用しており、使用者及び状態によって頻度は変わるが、概ね日に2～3回以上検知し、事故防止につなげている。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  端座位や離床など利用者の状況に応じて検知し、ナースコールと連動することで、効果的かつ効率的な見守りに繋がっている。それにより転倒や転落等の重大な事故を未然に抑止することができるとともに、介護職員の精神的負担の軽減につながっている。またコードレスタイプのため、足をひっかける事故の不安も解消できている。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。  特になし。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年2月21日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人創誠会	特別養護老人ホームあかり	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社テクノスジャパン コールマット・コードレス (HC-R)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月22日	1台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  スタッフによる介助なしで離床すると転倒リスクが高い利用者を対象に、ベッドサイドにセンサーを設置。それにより利用者の離床行動を把握することが可能となり、転倒など重大事故防止に役立っている。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  センサーマットを導入したことで、離床時の転倒・転落など重大事故を抑止出来ている。ナースコールに連動し、PHSで利用者の離床を転倒・転落に繋がる前に知ることが出来るようになり、介護職員の精神的な負担が軽減された。また、コードレスなので利用者や職員がコードに足を引っ掛け転倒するリスク、断線の心配なく使用出来ている。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。  特になし		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年3月30日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 朋友会	特別養護老人ホーム アグリ・ケアホームいこいの森	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社テクノスジャパン 製品名：ベッドコール 型番：BC-RN	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月31日	1	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 離床後の転倒転落防止の為に使用しており、夜間帯数回の反応が見られている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  夜間帯の巡回について、定時での巡回は以前と変わりはないが、定時以外での巡回を軽減することができ、職員の業務に対するゆとりが出来るようになった。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。  ベッドコールの設置位置により、寝返りや対象者の身体状況により誤作動が頻回に起きてしまう場合がある。今回ではないが、ベッドコールが固く、発赤～褥瘡に至ったケースもあった。分配コンセントや接続備品のコードが上げ下げでベッドに引っかかり、破損することも考えられる。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年 3月27日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 一静会	特別養護老人ホーム しずか荘	地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
センサーコール	SC-R サイドコール・コードレス	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 3月 1日	1台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  ベッドからの立ち上がり時に転倒・転落のリスクのある認知症のご利用者のベッドマットレスへ臥床の際に設置している。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  これまでの床置きタイプのセンサーマットと比較し、利用者の動作途中でセンサーが感知することで、不安定な姿勢になる以前に介護職員が駆け付けられるため転倒・転落事故を未然に防ぐことができています。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。  現在使用者の心身状況に合致しており大きな支障はないが、体動が激しい方に対しては特徴に応じてセンサー設置位置や方法の工夫が必要であると考えます。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成 31年 4 月 4 日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 龍心会	ハートヴィレッヂ	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社テクノスジャパン HC-R コールマットコードレス MSN1200R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年2月1日	1台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  ナースコールを押さずに立ち上がり、移動することにより転倒を繰り返していたご利用者に対し、ベッドサイドへ設置。離床しようとした時にコールが鳴る為、迅速な対応ができるようになり、転倒リスクが減少した。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  ベッドから離れようとした時の対応が迅速に行え、転倒リスクの軽減、及びご家族の安心や、定期的な巡回の回数も減らすことができたことによる職員（特に夜勤帯において）の精神的重圧からの開放が実現されている。 無線であることから、コードに引っかかる心配もなく、安心して介護が行える状態となった。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。  特になし。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月4日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 龍心会	ハートヴィレッチII	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社テクノスジャパン HC-R コールマットコードレス MSN1200R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年2月1日	1台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  下肢筋力低下、立位保持・自力歩行困難で転倒リスクの高い認知症の利用者へ使用。臥床時に設置し、自力で起き上がる際に早急な対応が可能となるよう配慮。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  ベッドから離れようとした時の対応が迅速に行え、転倒のリスクの激減、及びご家族の安心や、定期的な巡回の回数も減らすことができたことによる職員（特に夜勤帯において）の精神的重圧からの開放が実現されている。また、無線であることから、コードに引っかかる心配もなく、安心して介護が行える状態となった。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。  無線式であることによる電池式である為、電池の消耗状態を随時把握できれば良いと思う。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成 31年 3月 1日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人下総会	特別養護老人ホーム名木の里	老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社テクノスジャパン ベッドコール・コードレスBC-RN	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 1月 17日	1	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 入所者 90 名の内自力での離床・歩行が可能な入所者で尚且つ歩行時転倒の恐れのある入所者へ当該事業の介護ロボットを使用。本システムは入居者の離床時にナースコール連動で通知をする仕様になっており、特に職員が手薄になる夜間帯は離れた場所でもセンサーが反応し通知してくれるので職員の負担軽減につながっている。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 導入前、自力で離床し転倒を繰り返していた入所者も離床時にセンサーが反応するようにすることで転倒の回数を減らすことができた。また、それに伴い以前は数十分おきに職員が見回りをおこなっていたが、他の入居者と同頻度で見回りを行えるようになり職員の負担が大幅に軽減された。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 機能的な面に関しては導入後全く不都合な点はなく職員も重宝して使用している。使い勝手に関しても入所者の状況により使い分けできるので、別の利用者に対して使用しても同等の効果を発揮することができると感じている		



(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成 31年 3月 5日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人日吉会	特別養護老人ホームなのはな	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	テクノス・コールマットコードレス	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月10日	1	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  転倒防止の為、歩行不安定な入居者様に使用しております。 使用頻度は毎日常時使用しております。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  ベッドのすぐ下に置き、歩こうとされる際にはナースコールがなるよう設置していますので、歩行が不安定な方が歩かれてしまっても転倒されないような環境づくりが構築できます。 見守りにおける負担の軽減に繋がっております。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。  どうしてもセンサーマットを踏んでからの対応になるため、タイムラグが生じ、既に転倒されてしまうことが十分考えられます。		

(別紙 2)

介護ロボット使用状況報告書

平成 31 年 3 月 18 日

法人名	施設名	施設の種別
株式会社 K・コーポレーション	複合介護福祉施設「ゆかり」 野田センター	デイサービス ショートステイ
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守りロボット	株式会社 テクノスジャパン コールマット・コードレスタイプ HC-R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31 年 1 月 18 日	1 台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 転倒リスクのある対象利用者様のベッドサイドに設置、導入後より昼夜とも稼働し行動把握が可能となっている為、現在まで転倒・転落事故が防げている		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 センサー導入により、より迅速に端座位・移動が把握できる為危険予測が行え、転倒・転落事故が起こる前に対応が可能となっている。 実際導入後から現在まで転倒・転落などの重大事故は発生していなく、未然に防げているという判断が可能と思われる。 また、コードレスタイプの為設置範囲においても、従来品より柔軟に対応できスタッフの安心・負担軽減にも繋がっている。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。  特になし		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年7月17日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人東和福社会	高齢者福祉施設三愛(多床室)	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社テクノスジャパン コールマット・コードレス (HC-R)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月31日	1台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> 特に動きのある利用者に対してベッドサイド下に設置して使用しています。 日中、夜間問わずに使用しております。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> センサーを導入したことにより、ベッドサイドでの転倒転落が軽減し、特にコードレスタイプの為、職員の介助の際の妨げにならず安心、安全に使用しております。 ナースコールに連動しているためよりスピーディーな対応ができております。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 現在使用していますが、特に問題はありません。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月9日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人永和会	特別養護老人ホーム南小町	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社テクノスジャパン コールマット コードレス (HC-R)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年3月31日	1	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ・自立にて歩行はできるが、足元のふらつきがありナースコールを押さずに移動を行う ご入居者のベッド上又はベッドサイドに設置し、一日を通して使用することで活動の把握・予測を行い、転倒・転落等の重大事故を防止する。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 ・センサーマットの活用により、上記のようなご入居者の活動状況を効果的に把握・予測することで迅速に対応できる。 ・転倒・転落等の重大事故防止及び職員の精神的な負担軽減に役立てたい。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 ・現時点ではありません。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 2月26日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 和習会	特別養護老人ホーム 習志野台みゆき苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	コールマットN・ハイパー標準セット	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成30年12月28日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>立位の保持や転倒の不安がある利用者のベッドサイドに常時設置している。 常に行動を予測し、重大な事故の抑制をしている。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>夜間帯など、職員の見守りが不十分な時間帯には、ベッドと車椅子の移動の際等、すぐに介助に当たることが出来た。 転倒や転落といった事故を未然に防いでいることに加え、介護職員の精神的負担の軽減にも役立っている。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>荷重が掛かっている間鳴り続けるので、ベッドから足を下して過ごしたい利用者には不向きな場合がある。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 2月 27日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 三愛	特別養護老人ホーム 市川三愛	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	HC-R コールマットコードレス MSN1200R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 1月 25日	2台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。                      使用は終日とし、転倒リスクの高い入居者に使用している                      巡視の回数の減少に役立っている</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。                      転倒リスクのある入居者への行動把握や転倒予防に役立てられている                      終日導入としている為、夜間時の巡視回数減少に繋がっている</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。                      時々、誤作動と思われる事がある</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 2月26日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 茶ノ木台くらぶ	地域密着型特別養護老人ホーム 茶ノ木台くらぶ	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社 テクノスジャパン コールマットコードレス HC-R MS1200RF	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 1月31日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>立ち上がりが多く、ナースコールを押さずに移動してしまうご利用者様に使用しています。 窓・玄関等開いている出入り口より外へ出て行ってしまう、徘徊される方を選定しています。</p> <p>A様/日中1回～2回 夜間1～2回</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>徘徊による行方不明という重大な事故を起こさないため、利用者の動きに応じて検知しナースコールが鳴るため効果的・効率的に見守りが行えています。</p> <p>ナースコール連動なので手持ちのPHSで感知でき、介護職員のスピーディな対応と精神的不安の軽減になっています。コードレスタイプなので、誤って足を引っ掛けて転倒する不安もなく安心して使用できています。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>現在までのところ、不都合な点はないです。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月3日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 林声会	特別養護老人ホーム ゆかり岬	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	ベッドコール コードレス (形式: BC-RN)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月30日	1台	
【介護ロボットの使用状況 (使用する業務・使用頻度等)】		
<p>転倒転落リスクのある入居者に対して、ベッドマットの上に設置し、入居者の日中及び夜間のベッド上の行動を把握でき、行動の予測につながり重大な事故防止を図ることが出来ています。</p>		
【介護ロボットの導入効果 (導入による業務改善状況等)】		
<p>ナースコールに連動していますので、介護スタッフのスピーディな対応ができるようになっています。</p> <p>コードレスタイプで設置に制限がなく、コードの絡まり、ひっかかりが無く安心して使用しています。</p>		
【介護ロボットの不都合な点】		
<p>不都合なところは特にありません。</p>		



(別紙2)

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月23日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 天光会	恵光園	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	コールマットコードレス/H C-R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月16日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度）】</p> <p>入居者のうち、ベッドからの転落・ずり落ちおよび転倒のリスクの高い方を対象として見守りケアに使用している。</p> <p>24時間継続して設定することにより確実に無駄のない見守りができ、その記録により利用者の行動の分析ができる。</p> <p>アラームの通知タイミングを動き出しにして転倒を防ぐことができる。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>手薄な体制となる夜勤帯（入居者20名に対し夜勤者1名・宿直者1名）での見守りの強化・効率化に繋がっている。</p> <p>入居間もない利用者の生活リズムがつかめない場合でも転倒する前に駆け付ける事が可能になり、介護者の負担が軽減される。</p> <p>コードレスであり、夜間等暗い時に入居者や職員がマットのコードに躓く恐れがないので、より安心して使用できている。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>アラームはナースコールにより通知されるため、本人の意思による呼び出しか、センサーマットからのコールの区別がつかない。</p> <p>コードレスタイプが1台しかない為、設置の仕方に不安のある職員がいる。</p>		

(別紙2)

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年 2月 22日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人聖心会	特別養護老人ホーム明尽苑	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社テクノスジャパン BC-RN	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 3月 29日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・寝起きの動きの速い転倒リスクの高い利用者に使用している。</li> </ul>		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・すぐに反応があるので転倒予防に役立っている。見守りの頻度が減らせるので介護時間の短縮効果がある。また、ナースコール連動で直接手持ちのPHSに受信でき、介護職員のスピーディーな対応と精神的不安の解消につながった。</li> </ul>		
【介護ロボットの不都合な点】		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体重の軽い利用者に反応しないことがあるので体格によって感応度を変更できるような改善が望まれる。</li> <li>・以前のマットに比べて小型化しており、誰もいないのに反応するといった故障も少ないように感じる。</li> </ul>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 2月 24日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人豊立会	特別養護老人ホーム 玲光苑習志野ローズ館 (従来型)	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社テクノスジャパン コールマット・コードレス (HC-R)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月17日	1台	
【介護ロボットの使用状況 (使用する業務・使用頻度等)】		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・転倒リスクのある入居者を選定して臥床時にセンサーマットを設置稼働させ夜間の立ち上がり転倒等を未然に予防できるようにした。</li> <li>・センサーマットがあるおかげでセンサー反応による介護職員が迅速に効率よく駆けつけることができる。</li> </ul>		
【介護ロボットの導入効果 (導入による業務改善状況等)】		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・センサーマットを導入したことにより、ベッドサイドの転倒転落が軽減し、コードレスタイプの為、コードに入居者や介護職員がつかずくこともなく、安全で安心した利用を継続している。</li> <li>・ナースコール連動で携帯する PHS に直接受信できるため介護職員の迅速な対応と精神的な不安の解消につながっている。</li> </ul>		
【介護ロボットの不都合な点】		
<p>足元に設置するセンサーマットは、滑ったり躓いたりするリスクがあると介護職員からの指摘がありテープで固定したりする手間が増えました。また、一部乾電池を使用する箇所があるため電池残量がなくなりセンサー反応が無かったヒヤリ報告がありました。</p> <p>しかしながら、不都合な点を洗い出すことで対策を講じることも出来るため介護職員の連携ができるようになってきます。</p>		

(別紙 2)

介護ロボット使用状況報告書

令和 2 年 2 月 2 6 日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人焯徳会	特別養護老人ホーム いなげ一倫荘	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	コールマット・コードレス HC-R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31 年 1 月 31 日	1	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>動きのある利用者に対して使用し、日中及び夜間において利用者がベットを離れる際にナースコールと連動して検知している。毎日使用しており、使用者及び状態によって頻度は変わるが、概ね日に 2～3 回以上検知し、事故防止につなげている。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>端座位や離床など利用者の状況に応じて検知し、ナースコールと連動することで、効果的かつ効率的な見守りに繋がっている。それにより転倒や転落等の重大な事故を未然に抑止することができているとともに、介護職員の精神的負担の軽減につながっている。またコードレスタイプのため、足をひっかける事故の不安も解消できている。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>特になし。</p>		

(別紙2)

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月28日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人煌徳会	特別養護老人ホーム 新千葉一倫荘	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	コールマット・コードレス HC-R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 1月31日	1	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>動きのある利用者に対して使用し、日中及び夜間において利用者がベットを離れる際にナースコールと連動して検知している。毎日使用しており、使用者及び状態によって頻度は変わるが、概ね日に2～3回以上検知し、事故防止につなげている。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>端座位や離床など利用者の状況に応じて検知し、ナースコールと連動することで、効果的かつ効率的な見守りに繋がっている。それにより転倒や転落等の重大な事故を未然に抑止することができているとともに、介護職員の精神的負担の軽減につながっている。またコードレスタイプのため、足をひっかける事故の不安も解消できている。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>特になし。</p>		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月26日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人煌徳会	特別養護老人ホーム一倫荘	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	コールマット・コードレス HC-R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 1月31日	1	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>動きのある利用者に対して使用し、日中及び夜間において利用者がベットを離れる際にナースコールと連動して検知している。毎日使用しており、使用者及び状態によって頻度は変わるが、概ね日に2～3回以上検知し、事故防止につなげている。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>端座位や離床など利用者の状況に応じて検知し、ナースコールと連動することで、効果的かつ効率的な見守りに繋がっている。それにより転倒や転落等の重大な事故を未然に抑止することができているとともに、介護職員の精神的負担の軽減につながっている。またコードレスタイプのため、足をひっかける事故の不安はない。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>特になし。</p>		

(別紙2)

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月29日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人創誠会	特別養護老人ホームあかり	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社テクノスジャパン コールマット・コードレス (HC-R)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年1月22日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>ADL低下により、介助なしで離床すると転倒リスクが高い利用者を対象に、ベッドサイドにセンサーを設置。それにより利用者の離床行動をいち早く把握することが可能となり、転倒・転落など重大事故防止に役立っている。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>センサーマットを導入したことで、離床時の転倒・転落など重大事故を抑止出来ている。ナースコールに連動し、利用者の離床を転倒・転落に繋がる前に知ることが出来るようになり、介護職員の精神的・身体的な負担が軽減された。また、コードレスなので利用者や職員がコードに足を引っ掛け転倒するリスク、断線の心配なく使用出来ている。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>特になし</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 2月 23日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 朋友会	アグリ・ケアホームいこいの森	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り介護ロボット	・ケアロボ ベッドセンサー (コールマット) 赤外線センサー	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 29年 3月 9日	8 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>【赤外線センサー】</p> <p>使用者なし</p> <p>【ベッドセンサー】</p> <p>新規入居者に対して状況把握のための期間を1週間から2週間程度に設定し使用。危険認識の低下がある利用者について継続的に使用している。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>【赤外線センサー】</p> <p>使用者なし</p> <p>【ベッドセンサー】</p> <p>新規入居後の事故が多くみられていたが、行動把握するまでの期間使用することにより事故が減った。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>【赤外線センサー】</p> <p>使用中にも微調整が必要であるため統一した角度の設定が難しい。</p> <p>【ベッドセンサー】</p> <p>コールマットの設置位置により行動把握できず対応の遅れがあった。</p>		



1-30-68

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 2日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 一静会	特別養護老人ホーム しずか荘	地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
センサーコール	SC-R サイドコール・コードレス	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 3月 1日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>ベッドからの立ち上がり時に転倒・転落のリスクのある認知症のご利用者へのベッドマットレスへ臥床の際に設置している。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>これまでの床置きタイプのセンサーマットと比較し、利用者の動作途中でセンサーが感知することで、不安定な姿勢になる以前に介護職員が駆け付けられるため前年と同様に転倒・転落事故を未然に防ぐことができています。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>使用者の心身状況に合わせて設置方法や場所など工夫しており機能的に大きな支障はない。体動が激しい方に対しては特徴に応じて、補助具との併用やセンサー設置位置や方法の工夫が必要と考える。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2 年 2 月 28 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 龍心会	ハートヴィレッジ	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	(株) テクスジャパン HC-R コールマット コダレス MSN 1200R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 31 年 2 月 1 日	1	台
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】                      ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。                      認知症のある方は特にナースコールを認知出来なく、押さずに立ち上がり、転倒を繰り返していたご利用者に対し、ベッドサイドへ設置。離床時にコールが鳴る為、迅速な対応が出来るようになり、転倒リスクが減少した。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】                      ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。                      ベッドから離れようとした時の対応が迅速に行え、転倒リスクの軽減、及び、家族の安心、職員の定時巡回の数も減らすことが出来、特に職員配置人員の少ない夜間帯において精神的負担も軽減されている。                      無線の為、コードに足をひっかけると心配もなく、安心して介護が行える状態になった。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】                      ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。                       特になし。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 2 年 2 月 28 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 龍心会	ハートヴィレッジⅡ	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	(株) テクスジャパン HC-R コールマット コボレス MSN 1200R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 31 年 2 月 1 日	1 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>認知症のある方は特にテスコールを認知出来なく、押さずに立ち上がり、転倒を繰り返していたご利用者に対し、ベッドサイドへ設置。起床時にコールが鳴る為、迅速な対応が出来るようになり、転倒リスクが減少した。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>ベッドから起きようとした時の対応が迅速に行え、転倒リスクの軽減、及びご家族の安心も、職員の定時巡回の数も減らすことが出来、特に職員配置人員の少ない夜間帯において、精神的負担も軽減されている。</p> <p>無線の為、コードに足をひっかけると心配もなく、安心して介護が行える状態となった。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>特になし。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2 年 3 月 23 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人下総会	特別養護老人ホーム名木の里	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社テクノスジャパン ベッドコール・コードレス BC-RN	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31 年 1 月 17 日	1 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>入居者の中で、転倒のリスクがある入居者へ使用している。日中に複数回反応があり転倒予防につながっている</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>転倒を繰り返していた入居者については、通常の何倍も見守りを行っていたが、本製品を使用することにより、通常の入居者と同様の頻度で見守りを行えるようになり、職員の負担が大幅に軽減された。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>現状特にありません。</p>		

(別紙2)

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月23日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人日吉会	特別養護老人ホームなのはな	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
センサー	テクノス・コールマットコードレス	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成30年1月10日	1	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>転倒防止の為、歩行不安定な入居者様に使用しております。 使用頻度は毎日常時使用しております。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること</p> <p>ベッドのすぐ下に置き、歩こうとされる際にはナースコールがなるよう設置していますので、歩行が不安定な方が歩かれてしまっても転倒されないような環境づくりが構築できます。また、転倒後であっても早期発見は可能となり、見守りにおける負担の軽減に繋がっております。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>どうしてもセンサーマットを踏んでからの対応になるため、タイムラグが生じ、既に転倒されてしまうことが十分考えられます。利用者様からの審美性を考慮し、色のバリエーションを多くし、床の色と同化させられると尚良いかと感じます。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 年 月 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
株元福祉法人 東和福祉会	高齢者福祉施設 三受 (多床室)	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社 テクノスジャパン ユールマツ、ユダレス (HC-R)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31 年 1 月 31 日	1 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>特に動きのある利用者に対して、ベッドサイド下に設置して使用しています。 日中、夜間問わずに使用しております。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>センサーを導入したことにより、ベッドサイドでの転倒転落が軽減し、特にコードレスタイヤの為、職員の自助の際の妨げにならず、安心安全に使用しております。 チ=スコールに連動しているため、よりステータータ対応ができています。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>現在使用していますが、特に問題はございません。</p>		